

法政大学学術機関リポジトリ

HOSEI UNIVERSITY REPOSITORY

PDF issue: 2024-07-27

甲第四十六号

(発行年 / Year)

1910

伊一一一四、葡一七二四、一七二五、一七三三、瑞債務法四七二
モンテネグロ五九〇、西一八九三、白草一一〇九、獨一章七五
三七五、八同二章六一四、六一五、普國法一部一三章二三、一二
三五、索一三五二
第七百十二條 本章ノ規定ニ異リタル慣習アルトキハ其
慣習ニ從フ
(參照)獨一章七五、七同二章六一七、巴草二編七四七

秘

甲第四十六號

明治二十八年九月十一日配付

第四章 不當利得

第七百十三條 法律上ノ原因ナクシテ他人ノ財産ヨリ利
益ヲ受ケタル者ハ其利益ノ現存スル限度ニ於テ之ヲ返
還スル義務ヲ負フ

(參照)附三六一、一項佛一三七六、澳一四三、一四三五、蘭一三
九六、伊一一四五、瑞債務法七〇七、一、モンテネグロ五九九、六
〇、一、西一八九五、白草一一一四、獨一章七三七、七三四〇、
七四二、七四五、七四八、同二章七三七、七四二、普國法一部一三
章二六二乃至二六四、索一五一九、巴草二編九〇、二

第七百十四條 惡意ノ受益者ハ其受ケタル利益ニ利息ヲ
附シテ之ヲ返還スルコトヲ要ス尙ホ損害アリタルトキ
ハ其賠償ノ責ニ任ス

(參照)附三六四、三六七、一項三三八、佛一三七八、澳一四三七、蘭
一三九八、伊一一四七、瑞債務法七三三、モンテネグロ六〇、二、西
一八九六、白草一一一四、一一一六

第七百十五條 債務ノ辨濟トシテ給付ヲ爲シタル者カ其當時債務ノ存立セザリシコトヲ知りタルトキハ其給付シタルモノノ返還ヲ請求スルコトヲ得ス

(參照) 冊三六五五六三佛一三二五一一三七七澳一四三一、一四三二、蘭一三九七一三九五伊一一四六一二二三七瑞債務法七二、オントテチタロ五九六乃至五九八西一八九九白草一一一、一一一、一三、一一一五獨一章一八二、二項七三七四項同二章一八七七三九普國法一部一六章一六六一七八一八一、一、一、五二二、巴章二編九〇四九〇、五九〇、八

第七百十六條 債務者カ錯誤ニ因リテ辨濟期ニ在ラサル債務ヲ辨濟シタルトキハ債權者ハ其選擇ヲ以テ其受取リタルモノヲ返還シ又ハ辨濟期ニ至ルマデノ法定利息ヲ支拂フコトヲ要ス

(參照) 冊三六六二項佛一一八六蘭一三〇五伊一一七四瑞債務法七二、オントテチタロ五九六西一一二六白草一一八五獨一章七三三八同二章七三、八

第七百十七條 債務者ニ非サル者カ錯誤ニ因リテ債務ノ

辨濟ヲ爲シタル場合ニ於テ債權者カ善意ニテ證書ヲ毀滅シ擔保ヲ拋棄シ又ハ時效ニ因リテ其債權ヲ失ヒタルトキハ辨債者ハ返還ノ請求ヲ爲スコトヲ得ス
前項ノ規定ハ辨濟者ヨリ債務者ニ對スル求償權ノ行使ヲ妨ケス

(參照) 冊三六五佛一三三七蘭一三九七伊一一四六、オントテチタロ五九七西一八九九白草一一一、五

第七百十八條 不法ノ原因ノ爲メ給付ヲ爲シタル者ハ其返還ヲ請求スルコトヲ得ス但其不法ノ原因カ受益者ニ付テノミ存スルトキハ此限ニ在ラス

(參照) 冊三六七二項澳一一七四瑞債務法七五、オントテチタロ六〇〇、獨一章七四三、一、項七四七、同二章七四一、普國法一部一六章二〇五二〇、六、索一五四〇乃至一五四六、巴章九三三、九三四

第七百十九條 受益者カ原因ナクシテ受領シタル財産ヲ有償ニテ第三者ニ讓渡シタルトキハ供與者ハ其選擇ヲ

以テ第三所持者ニ對シテ其財産ノ返還ヲ請求シ又ハ其讓渡ヲ迫認シテ受益者ヨリ其對價ノ移付ヲ請求スルコトヲ得但其財産カ適法ニ第三者ニ移轉シタルトキハ其對價ノ移付ノミヲ請求スルコトヲ得
惡意ノ受益者ニ對シテハ供與者ハ其供與シタル財産ノ評價額ヲ請求スルコトヲ得

(參照) 唐三六九佛一三七九一三八〇、蘭一三九九伊一一四八
一一四九西一八九七白草一一一八普國法一部一三章二六
二乃至二六四巴章二編九一四九一六



甲第四十七號

明治二十八年九月十八日配付

第五章 不法行爲

第七百十九條

故意又ハ過失ニ因リテ他人ノ權利ヲ侵害シタル者ハ之ニ因リテ生シタル損害ヲ賠償スル責任

ス

(參照) 唐三七〇一項佛一三八二一三八三澳一二九三乃至一

一九五蘭一四〇一一四〇二伊一一五一一一五二葡二三六

一一三六二瑞債務法五〇、オンテチタロ五七〇、西一九〇二、

白草一一二〇一一二一、獨一章七〇四同二章七四六普國法

一部六章一乃至一七索一一六一一七巴章五二

第七百二十條

未成年者カ他人ニ損害ヲ加ヘタル場合ニ於テ其行爲ノ責任ヲ辨識スルニ足ルヘキ知能ヲ具ヘサ

リシトキハ其行爲ニ付キ賠償ノ責任ニ任セス

(參照) 澳一三〇八葡二三七七二三七九瑞債務法五八獨一章

七〇九同二章七五一普國法一部六章四一、索四七一一九英

Jennings v. Randolph, 8 T. R. 235.